



6月24日 北国街道野々市宿 のぼり旗完成披露でごあいさつさせていただきました  
※のぼり旗は栗市長が揮毫したものです

ごあいさつ

令和4年7月8日

6月19日に能登地方で発生した地震は、珠洲市で震度6弱の揺れを観測するなど、大きな被害が発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

倒壊した鳥居や、一部が崩落した見附島の様子から、いかに揺れが大きかったのかと察することができます。本市では、震度2の揺れで被害は報告されておりませんが、突然の緊急地震速報に驚かれた方も多かったことと思います。避難所や非常持出品の確認、そして、災害時における家族との連絡方法や集合場所を決めておくなど、日ごろから地震に備え、その時どのように行動するのかといった想定も必要となります。

今年は空梅雨かな、と思っていたところ、6月28日に統計史上初の「6月の梅雨明け」となってしまいました。例年よりも一足先に訪れた夏は、体にこたえる暑さと台風4号の襲来でスタートしました。酷暑の一方で、近年の雨の降り方は予測が難しく、地震と同じように日ごろから備えておく必要があります。

感染防止対策としてマスクの着用をお願いしておりますが、この暑さで熱中症のリスクも高まっています。その時々状況にもよりますが、暑い場合はマスクを外すなど、熱中症にも十分気をつけていただきたいと思います。

最近、市内では、特殊詐欺の被害が多く報告されています。市役所職員を語り、保険料の還付金を名目に、ATMへと誘導する手法をとるなど、あの手この手で信じこませようとする巧妙な手口が目立ちます。市役所職員がATMの操作を指示したり、電話で口座番号や暗証番号を聞き出すことは絶対にありません。市では、特殊詐欺に対して被害防止効果のある通話録音警告機の購入補助も行っておりますので、ご活用いただければと思います。

熱中症対策、コロナ感染予防はもとより、自然災害へ対応、加えて特殊詐欺と、今一度、危険から身を守る「備えよ 常に」という言葉が思い浮かんできました。日常生活の中で、日ごろから、さまざまなリスクを想定し、備えることが安心につながっていきます。

皆さんもこの夏を元気にお過ごしいただくため、体調には十分ご注意ください。